

第二十六回帝國議會 院 關稅定率法改正法律案委員會會議錄(速記)第十二回

會議

明治四十三年三月七日午前九時三十分開議

出席委員左ノ如シ

野田 卯太郎君	翠川 鐵三君	武藤 金吉君
石橋 爲之助君	森田 勇次郎君	高橋 光威君
山本 悌二郎君	大久保弁太郎君	坂元 英俊君
太田 清藏君	田中 龜之助君	築山 和一君
鶴澤 總明君	村松 恆一郎君	早速 整爾君
鹿島 秀賢君	秋岡 義一君	千田 軍之助君
木村 長君	藤井 善助君	山田 又七君
井上 角五郎君	長島 驚太郎君	石田 孝吉君
千早 正次郎君	綾部 惣兵衛君	箕浦 勝人君
高山 長幸君	村上 先君	紫垣 一雄君
淺羽 靖君	川真田德三郎君	川村 曄君
鷺田 土三郎君		

委員水間此農夫君辭任ニ付三月三日其補闕トシテ坂元英俊君ヲ議長ニ於テ選定セラレタリ

出席國務大臣左ノ如シ

外務大臣 伯爵小村壽太郎君

出席政府委員左ノ如シ

外務省政務局長 倉知 鐵吉君

外務省通商局長 萩原 守一君

農商務省農務局長 下岡 忠治君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

大藏技師 矢部規矩治君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法改正法律案

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ開會シマス、今日ハ討論ニ入リマシテ早く決定ヲ希望シマス、ドウ致シマセウカ、第一此法文ノ方カラ議題ニ供シマシテ、一類々々ニ討論ヲヤラウト思ヒマスガ、御異議ハアリマセウカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ其通り致シマス、諸黨派ノ意見モ一致シテ居ルモノモ澤山アラウト思ヒマスガ、主ナルモノニ付テ其時々ニ御議論ガアルデアリマセウカ、成ルベクドウゾ簡明ニ希望シテ置キマス、ソレデハ法文全部ヲ議題ニ供シマス

○高橋光威君 第三條ヲ全文削除シタイノデアリマス、其結果第四條、第五條モ皆

繰上リマシテ六條ヲ新ニ設ケマス、即チ其法文ハ「第六條米及初ノ輸入税ハ凶作ノ場合ニ於テハ勅令ヲ以テ期間ヲ指定シ毎百斤六十四錢ヲ限度トシ之ヲ低減スルコトヲ得」ト云フ一箇條ヲ設ケタイト思ヒマス、次ニ第七條第十號「官立公立ノ學校博物館物品陳列所其ノ他ノ營造物」此營造物ノ下ヘ「及私立ノ專門學校」ト云フ八字ヲ加ヘタイノデアリマス、其他ハ原案通りデ、以上修正説ヲ提出シマス

○木村長君 今ノ修正ニ付テ御尋シタイコトガアルノデアリマスガ、新ニ第六條ヲ入レル文ハ詳シク記憶致シマセウカ、米及初ノ輸入税ハ凶作ノ場合ニ於テハ勅令ヲ以テト云フコトデアリマシタガ、凶作ト云フコトハドウ云フ意味ニ解釋シテ居ラル、カ、修正者ノ意見ヲ伺ヒタイ

○高橋光威君 凶作ニハ其程度ガ種々アルコトデアラウト思ヒマス、例ヘバ昔ノ天明ノ凶作デアルトカ、其他歴史上ノ顯著ナル殆ド日本全部ニ亘ルガ如キ凶作モアルデアラウシ、又去ル三十九年デアリマシタガ、三陸凶作ノ如キ本邦ノ一部ニ限ツタ凶作モアルデアリマセウ、然ルニ大凶作ノヤウナ場合ニハ、斯ル法規ヲ設クルマデモナク、政府ハ憲法上相當ノ手段ヲ以テ救済ノ途ヲ講ズルコトガ出來ルト云フコトハ、申スマデモナイコトデアリマスガ、サモナクシテ三陸凶作ノ如キ場合、即チ鐵道運賃ヲ農産物ニ限ツテ全免スルコトカ、或ハ私設ノ運賃船泊ノ諸會社ナド、云フモノニモ交渉ヲシテ、總テ斯ウ云フ農産物ハ運賃ヲ全免スル 無償ニスルト云フヤウナ必要ヲ認メル場合ガアリマシテ、緊急勅令ヲ以テ大權ヲ發動ヲ希フニ至ラザルヤウナ場合デ、隨分凶作ト認メルヤウナ場合ガアルデアラウト思ヒマス、一方ニハサル場合ニ於テハ窮民ノ野ニ滿チテ居ルヤウナ隨分慘憺タル光景ヲ一部ノ地方ニ生ズルコトガアリマスガ、其場合ニ或ハ實際ノ諸外國ヨリモ見舞金ヲ貰フコトモアル、又内地デハ輸送其他ニ付テ食物ノ價ノ騰貴ヲ避ケルヤウナ手段ヲ講ズルコトモアリマスガ、然ルニモ拘ラズ一方ニハ關稅ヲ高クシテ置クト云フコトハ、甚ダ情ニ於テ忍ビナイ、又事實何等カ救済ノ方法ヲ講ジナケレバナラヌト云フ必要ガアルデアラウト思ヒマス、而シテ其凶作ノ程度如何ト云フコトハ時ノ政府ガ責任ヲ以テ之ヲ認メテ、左様ナ場合ニ於テハ現行ノ米每百斤ニ付テ六十四錢ト云フ現行ノ法律ガアリマスルガ、ソレヲ程度トシテ其凶作ノ程度廣狹大小ニ依ツテハ每百斤六十四錢ヲ限度トシテ、適當ノ期間ヲ限ツテ勅令ヲ以テ低減セシムルタメニ一條ヲ設ケタイト思フノデアリマス

○木村長君 尙伺ヒタイノデスガ、第三條ヲ削除セラレタ理由ハ御説明ガゴザイマセウデシタガ、是ハ多分關稅率ノ如キ重要ナルモノハ法律ニ於テ規定スベキモノデアッテ、勅令ニ任ズベカラザルモノデアルト云フ論據カラ削除ナサルノデアラウト思ヒマス、然ルニ米及初ノ方ハ現行ノ定率即チ每百斤六十四錢ヲ、今度恐ラク百圓ニモ増率セラル、ヤウナコトハナカラウト思ヒマス、タカトヤッタコトコロ一圓カ一圓以上位デアラウト思フノデアリマスガ、一圓トスレバ每百斤三十六錢位ノ僅カナ差額ノモノヲ以テ、直ニ第三條ヲ削除セラレタ所ノ精神ヲ捨テ、サウシテ時ノ政府ガ責任ヲ以テヤルト云ハレラ、免ニ角勅令ヲ以テ行ハシムルト云フ必要ガ何處ニアリマスガ、一方ニ勅令デハイケナイ、法律デ

ヤルベキモノデアルト云フ御精神、而モ立派ナ御精神デアリナガラ、一方ハソレヲ捨テ、勅令ニ依ルト云フ、殊ニ米價ノ如キハ三箇月カ五箇月ノ間ニ著シク變ルベキモノデナイト云フコトハ、提案者モ既往ノ實蹟ヲ御承知ノコトデアラウト思ヒマス、然ルニ議會ノ開會ヲ待ツニ至ラズ、單ニ勅令ヲ以テ左右シ得ラレト云フコトヲ規定スベク、一條ヲ設ケラレル理由ハ尙一度伺ヒタイノデアリマス

○高橋光威君 第三條削除ノ理由ハ併セテ御質問デアルカノ如ク聽取リマシタガ、第三條削除ノ理由ハ從價稅ニ代フルニ從量稅ヲ以テスルヲ便トスル場合ニ於テ、勅令ヲ以テ換算ノ率ヲ定メテ便宜法律ニ依ラザルコトヲ得ト云フヤウナ意味ノ法文デアリマシタガ、是ハ從價稅ニ依リ若クハ從量稅ニ依ルト云フ、即チ此別表ハ主トシテ從量稅ヲ取ツテ居リマスルノ、原價ノ明瞭ニ分ラヌヤウナモノハ已マ得ズ從價稅ニシテ殘シテ置キマシタノデアリマス、然ルニ漸次ニ分リマシテ從量稅ヲ以テソレヲ便宜トスルコト云フ場合ニハ、別表ノ從價稅トナシテ居ルモノモ尙從量稅トスルヲ便宜トスル場合ハ、換算シテ勅令トスルト云フノデアリマスガ、是ハ元來法律ヲ以テ定メラル從價稅ヲ更ニ從量稅ニスルト云フ場合ニ、換算ノ便宜上政府ガ勅令ヲ以テ定メラル從價稅ト云フコトヲ得ト云フ、法律ニ依ルベキモノヲ勅令ニ讓ツタヤウニナツテ居リマスガ、是ハ此度モ漸次査定ノ結果、從價稅ヲ從量稅ニスルニ付テ査定ノ基礎ガ往々ニシテ政府ト見解ヲ異ニスルコトガアリマス、夫故ニ從價稅ニ代ヘルニ從量稅ヲ以テシ、勅令ヲ以テスルノハ算定ニ付テ爭ガ起リマス、從價稅ニハ宜シク法律ヲ以テ改更スベキモノデアツテ、此換算ト雖モ輕々シク勅令ニ委任スベキモノデナイト云フ考カラ、第三條ヲ削除シタノデアリマシタ、第六條ヲ新ニ設ケルトハ全ク物ノ輕重ガ異ツテ居リマス、第六條ヲ設ケルハ普通ノ場合デナイト、凶作ナドノ場合デアル、單純ノ法律ヲ以テ規定スベキ性質ノモノヲ勅令ニ讓ツタハ、爭ガナケレバ宜シイガ、換算ノ基礎ニ付テ今回ノ査定ヲシテモ屢々著致シマシタノデ、法律ニ制定スベキモノニ付テ爭ガ起ルコトハ澤山有ル、第三條デアリマスカラ勅令ニスベキモノデナイト云フノデアツテ、第六條ノ如キ凶作ナドノ場合ハ普通ノ場合ト違ヒマスカラ、其意味ガ餘程違フノデアリマス、第六條ニ付テハ十四錢ガ一圓ニナツタ、所デ二十錢シカ違ハヌト云フコトデアリマスガ、ソレハ御議論デアリマスカラ御勝手デアリマスガ、御質問ニ對シテハ今申上ゲタ次第デアリマス

○木村良君 私ハ第六條ヲ設ケルコトニ反對ノ説ヲ提出致シマス、今提出者ノ理由ヲ聽イテ見マス、第三條ヲ削除シタハ法律ニ依ルベキモノハ勅令ニ依ルベカラズ、其換算ノ場合ニ於テ往々理事者ト意見ヲ異ニシタコトガアルト云フ、成程御尤デアリマスガ、此御提案ヲ爲サル人ガ新ニ此挿入ヲ提出セラル、資格ガアルヤ否ヤヲ疑フ、ナゼナレバ勅令デ稅率ヲ更ヘルハ勅令ヲ以テ法律ヲ變更セントスルノデアリマス、提出者ハ原價ニ於テ異議ガアツタト云フコトデアリマスガ、今提出者ノ言フ如ク凶歲ト云フコトノ解釋ヲ致シマシタナラバ、是ハナカノ、將來疑義ヲ起スベキ問題デアリマス、先程鐵道運賃ガ減ゼラレル、外國カラ義捐金ガアルト云フ御話ガアツタガ、ソレハ凶作ト極メタ結果デアリマス、其凶作ヲ認定スルニハ何カ確乎タルモノガナケレバナラヌ、今迄ノ現行ノ市價ノ換算ニ於テ當局ト吾ミト見ル所ヲ異ニシタヨリ以上ノ見解ヲ下スベキモノガアルコトヲ確信致シマス、此ノ如キ確信アリ不確立ナル解釋ノ下ニ、而モ法律ヲ以テ規定スベキモノデ、勅

令ヲ以テ爲スベカラザルモノデアツテ、殊ニ米價ノ如キハ一會期ヲ待ツニ忍ビザル程ニ急激ニ變化ヲ來スモノデナイト、是ハ諸君ガ熟知セララル、コトデアリマス、若シ改廢ヲ要スルナラバ堂々ト法律ニ於テ改良スベキモノデアツテ、勅令ヲ以テ左右シ得ラル、途ヲ開クハ將來大ナル紛擾ヲ來スト思ヒマスカラ、是ニハ反對致シマス

○森田勇次郎君 高橋君ノ御提出ニナツタ修正動議ノ中、第七條第十項ニ「私立ノ專門學校云々」フ文字ヲ挿入スルコトハ御同感デアリマス、第三條削除ノコトモ贊成致シマス、第六條トシテ米及粳ノ輸入稅ヲ凶作ノ場合ハ百斤六十四錢ヲ限度トシテ低減スルコトヲ得ルコト云フニハ反對致シマス、其理由ハ米及粳ノ輸入稅ヲ何程マデニ引上ゲルト云フコトハマダ御説明ガアリマセヌカラ分リマセヌガ、恐ラク木村君モ言ハレル如ク、一圓乃至一圓内外ノ所ノ程度ニ引上ゲヤウト云フ御考ト思ヒマス、百斤六十四錢ヲ限度トシテ勅令ヲ以テ或ル場合低減スルコトヲ得ルコト云フ除外ヲ設ケヤウト云フコトデアリマスカラ、ソレヨリ想像シテ一圓内外ト思ヒマスガ、勅令ヲ以テ米ノ輸入稅、言換ヘレバ米ノ價ヲ自由ニ政府ガ或ル場合ニ爲スコトガ出來ルト云フ法文ヲ拵ヘテ置クコトハ、甚ダ關稅法トシテ面白クナイコト思ヒマス、但シ凶作ノ場合ニハ輸入稅ヲ免除スルコトヲ得ルコト云フナラバ、一理由アルコトデアラル、平作ノ場合或ハ豐作ノ場合ニハ米ノ輸入稅ヲ取ルト云フ定メハシテ置クガ、凶作ノ場合ニ國民ガ食物ニ甚ダ困ル場合、食物ノ價ノ非常ニ騰貴シテ困ル場合ハ、非常手段ヲ以テ勅令ヲ以テ食物ノ價ヲ低減シテ國民ヲ救フハ理由ノアルコトデ、相當ノ勸キト思ヒマスガ、併ナガラソレヲ六十四錢ヲ限ツテ左右スルコトガ出來ル、或ル場合ニハ八十錢、或ル場合ニハ七十錢、或ハ六十四錢、或ハ五錢ト、政府ガ何ト定メテ來ルカ分ラナイヤウデアツタナラバ、商人ハ非常ニ困難致スコト、思ヒマス、殆ド輸入商ナドハ此關稅法ヲ實際働カセラル、所ノ、政府當局者ノ意中ヲ全ク推察シテ商賣ヲシナケレバナラヌコトニナツテ、商賣界ヲ擾亂スル狀態ニナラウト思フ、夫故ニ斯様ナ危險ナル法文ハ設ケテ置カヌ方ガ宜イト思フ、縱ンバ百斤一圓以外ニ定メラレトモ、ソレハ若シ凶作ノ場合ニ困難スルコト云フ憂ハアリマスガ、ソレガアツテモ尙政府ニ米ノ輸入稅ヲ自由ニ勅令ヲ以テ定メルコトガ出來ルト云フ、法文ヲ定メテ置ク危險ハ一層國民ノタメニ苦痛デアルト思ヒマスカラ、私ハ此除外ノ場合ヲ設ケテ置クコトニ全然反對ヲ致シマス

○武藤金吉君 採決ノ動議ヲ提出致シマス

○早速整爾君 私モ六條ニ反對デアリマス、チヨット理由ガ違ヒマスカラ申シテ置キマス、私共ハ米及粳ノ稅ハ總テ之ヲ免除シテ無稅ニスルト云フ意見デアリマス、唯今ノヤウナ規定ヲ設ケル必要ハナイト云フ意見デアリマス

○外務大臣(伯爵小村壽太郎君) 第六條ノ修正ニ付キマシテ一言申上ゲテ置キマス、第六條ノ修正ハ凶作ノ場合ニ於テ一定ノ程度マデ米及粳ニ對スル輸入稅ヲ輕減スルト云フコトニナツテ居リマスガ、事變又ハ飢饉ノ場合ニ於テ一時ノ危急ヲ濟フタメニ、政府ハ其責任ヲ以テ臨時緊急ノ處分ヲナシ得ル次第デゴザイマスルカラ、此箇條ハ無用ト考ヘマス、況ヤ此修正案ニ依リマス輕減ノ程度ガ極メデアリマスルカラ、尙更同意ヲ致ス譯ニハイカヌノデゴザイマスカラ、此事ヲ一言申上ゲテ置キマス

(採決々々ノ聲起ル)

○委員長(野田卯太郎君) 此條項ノ繰上ナドハ、總テ委員長ニ御任セテ願ヒマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(野田卯太郎君) 高橋君ノ動議ニ賛成ガアリマスカラ、是カラ決ヲ採リマス、
第三條ヲ、全部ヲ削除スルコト云フニ御同意ノ御方ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數デゴザイマシタ、決シマシタ、ソレカラ第六條ヲ新ニ設
クルト云フニ賛成ノ御方ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數、決定致シマス、ソレカラ第七條ノ「及ヒ私立専門
學校」此八字ヲ加ヘルト云フニ御同意ノ御方ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數、ソレデハ此條トカ項トカ云フモノ、修正ハ委員長
ニ御任セニナッタモノト認メマス、法文ハ他ニ御意見ガナイヤウデゴザイマスカラ全部決定
シタモノト認メマス——第一類全部ヲ議題ニ供シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(野田卯太郎君) 外ニ御意見ガナイヤウデゴザイマスカラ、原案ニ決定致シ
マス、第二類

○山本徳二郎君 私ハ修正説ガアリマス、第二類ノ十二米及初ト云フノハ原案ガ每
百斤六十四錢トナッテ居リマスガ、私ハ每百斤一圓ト云フコトニ修正シタイト云フ意
見ヲ有ッテ居リマス、ソレニ續イテ十三ノ大麥ヲ五十五錢、十六ノ小麥ヲ七十七錢、二
十一ノ豆類ト云フ中ノ大豆ヲ七十錢、ソレカラ二十二ノ穀粉及澱粉類ノ中麥粉ガ一
圓六十五錢ノ原案ニナッテ居リマスモノ一圓八十五錢、ソレカラ二十七ノ棉子ノ無
稅ニシタイト云フ考ヲ有ッテ居リマス、其理由ハ別ニ説明致シマセスガ、要スルニ農產物
ノ稅率ヲ多少引上ケルト云フコトハ農產保護ノ上ニ於テ必要ナル、併シ餘引上ケル
ト消費ノ側ニ影響ヲ生ジマスカラシテ、是モ或ル程度ニ止メテ置カナケレバナラス、其考
ヲ以テ右ノ修正意見ヲ提出致シマス、次第デゴザイマス、ソレカラ二十七ノ棉子、是ハ
油ヲ搾ッタ粕デ肥料ニナルノデゴザイマスカラ、是ハ無稅ニシタラ宜カラウ、斯ウ云フ考ヲ
以テ居リマス

○早速整爾君 私ハ別ノ修正説ヲ提出致シタイト思ヒマス、此十二ノ米及初ヲ無稅
ニスル、ソレカラ十三ノ大麥ヲ二十錢トシ、十四ノ「パールバーレー」ヲ二圓トスル、十六
ノ小麥ヲ四十五錢トシ、二十一ノ豆類ニ參リマシテ一ノ大豆ヲ無稅ニスル、ソレカラ
二ガ三十二錢、三ガ三十錢、四ガ三十二錢、五ガ三十錢、二十七ノ棉子ノ無稅ハ
唯今ノ山本君ニ賛成ヲ致シマス、山本君ノ修正ノ御意見ト私ノ棉子ヲ除ク外ハ總テ
反對デ、山本君ノハ農產物ノ稅率ヲ上ケルト云フ御説デアルシ、私ノハ下ケルカ、若ク
ハ無稅ニスルト云フ意見デゴザイマス、理由ハ別ニ申上ゲマセス

○木村長君 私ハ十五ノ麥芽、即チ麥酒ノ原料ノ麥芽ハ内地ニ於テ十分、而モ立
派ナモノガ出來ルト云フ確信カラ二圓七十五錢ニスルト云フ、増率案ヲ提出致シマス
○藤井善助君 私ハ米及初ノ輸入關稅率ニ對シテ別ニ修正意見ヲ提出致シマス、玄

米及初ニ對シテハ百斤六十四錢、白米ト云フモノニ對シテハ百斤一圓、此修正意見
ヲ提出致シマス、其理由ト致シマシテハ此第二類ノ穀物輸入稅ノ現行率及改正案ニ
於キマシテ、尙且矛盾スルコトヲ避ケタイト云フコト、ソレカラ我邦ノ精米工業ヲ保護
スルコト云フ此點ニ付キマシテ、現在國家ガ受ケツ、アル大ナル損害ヲ省キタイ、此理由ニ
付キマシテ極ク簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、現在ノ關稅率ガ戰役前、無稅ノ時代ニ
於テスラ、我邦ノ精米工業ガ幼稚ナルガタメニ彼ノ大規模ノ工業ニ對抗スルコトガ出來
ナイ、即チ工賃ガ比較致シマシテ非常ニ我邦ノ工賃ノ方ガ高シ、ソレガタメニ無稅ノ時
代ニ於テスラ、白米ガ玄米ヨリ高ク輸入サレテ居ルノデアリマスガ、同一ニ現行率ニ依ッ
テ課稅セラレタメニ、玄米ノ輸入ヲ殆ト杜絶サレテ白米バカリ輸入サレタノデアリマス、
各國何レノ課稅率ヲ見マシテモ、玄米ト白米トノ間ニハ五割乃至六割ノ等差ヲ置イテ
居ル、殊ニ伊太利ノ如キハ玄米、粗白米、白米ト區別シテ原料品ヲ輕クシテ、加工品
ニ高ク課スルコト云フ關稅政策上ノ課稅ノ通則ヲ失シテ居ラヌノデアリマス、ソレニ我國カ
ラ外國ニ出ス輸出米ノ狀態ニ見デモ、全ク反對デアル、日本ノ輸出米ハ四十一年ニ玄
米十七萬二千餘石、其價額三百六十六萬四千餘圓デアリマスガ、白米ハ四萬二千餘石
此價額八十三萬餘圓ト云フコトニナッテ居リマス、此ノ如ク我國デハ白米ヲ輸入シテ玄
米ノ輸入ガ出來ナイ、ソレガタメニ加工ノタメニ得ラレルコロノ副產物ノ碎米ノ如キモ
輸入額ガ増加シテ居リマス、此ノ如キ有様デ行キマセバ、終ニ糠ノ如キモ輸入スルノ
已ムヲ得ザル狀態ニ至ルノデアラウト思ヒマス、ソレカラ同シ穀物ノ稅ノ中ニ小麥ガ五十
七錢、小麥粉ハ一圓四十五錢ト云フヤウニ原料品ト加工品ト此ノ如ク等差ガアル、三
十六年ニハ輸入ガ一千二百二十二萬圓アリシモノガ、現行關稅ノ施行以來減シマシテ、四
十一年ニハ二百八十二萬圓ニ減ジテ居ル、是ハ要スルニ其間ニ八十八錢ノ等差ヲ置
イタガタメニ此ノ如キ結果ニナッテ居ルノデアリマスカラ、米ニ於テモ等差ヲ設ケテ課稅スル
コトニナリマセバ、精米工業ガ盛ニ起ルノデアアル、水車業又ハ獨立シマシタ精米工業モ
關稅政策ノ保護ヲ受ケレバ必ズ盛ニナルト思ヒマス、要スルニ同シ種類ノ農產物ニ於テ
課稅方針ガ矛盾シテ居ル、即チ小麥ト小麥粉トガ一ノ適例デアリマス、ソレカラ精米工
業ノ方ヨリ見マシテモ副產物ノ輸入ノ増進ヲ防グヤウニ此修正案ヲ提出致シマス

○外務大臣(伯耆小村壽太郎君) 唯今問題トナッテ居リマス穀類ニ對スル輸入稅
率ノコトハ頗ル重大ナコトデゴザイマスカラ、政府ニ於キマシテ生産者ト消費者ノ利益、
及農工業ト工業トノ關係トヲ深ク考慮致シマシテ、此稅率ハ現狀維持ヲ以テ最モ時機ニ
適當シタル措置ト認メシテ、之ニ増減ヲ加ヘナカッタ次第デゴザイマスカラ、米麥及小
麥粉等ニ對スル稅率ニ付キマシテハ原案ニ御贊成アラントラ希望致シテ置キマス

○委員長(野田卯太郎君) 山本君ノ動議カラ採決シマス、山本君ノ修正ハ申上ゲ
ルマデモナイコト、思ヒマスカラ、一々申上ゲマセス、山本君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ……
○石橋爲之助君 チョット御待チ下サイ、其中ノ二十七ナドハ贊成スルハモアリ、他ノ
目ニ付テハ贊成ノハモアルノデアリマスカラ、一々御採リ下サイマシ

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ二十二ヨリ二十二マデ一括シテ採決致シマス、山
本君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數デゴザイマス、決シマシタ、ソレカラ一十七ノ棉子ハ山本君ノ無稅トスルト云フ動議ニ贊成ノ諸君ハ起立ヲ乞ヒマス

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數デゴザイマス決シマシタ、外ニハ御議論ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ第二類ハ山本君ノ修正ノ外ハ原案ニ決シマシタ、次ハ第三類

○山本悌二郎君 五十五番「コンデンスミルク」每百斤容器共十一圓十錢トナッテ

居ルノヲ、每百斤五圓五十五錢ト修正致シタイト思フ、政府ノ提案ハ現在行ッテ居ルトコロ「コンデンスミルク」ニ對スル稅ヲ廢シテ、十一圓十錢ト改メ、積リデアリマセウガ、本員ノ修正ノ五圓五十五錢ト云フハ、戻稅ハ現時ノ儘繼續シテ之ニ改メタイト思フノデアリマス、ソレカラ六十四番「葡萄酒」一「甲」ノ「イ」デゴザイマス、每百「リートル」十二圓トナッテ居ルノヲ十五圓ト修正シタイト考ヘルノデアリマス

○早速整爾君 私モ修正意見ヲ述ベマス、大分アリマスカラズンノ申シマス、三十一ノ一「ヲ」十圓ト修正シ、二「甲」一「ガ」六圓、甲「ノ」一「ヲ」五十八錢トシ、三「ヲ」一圓四十錢、四「ヲ」從價二割トシ、乙「ノ」一「ガ」五圓、乙「ノ」二「ガ」六圓三十錢、乙「ノ」三「ガ」二圓四十錢、ソレカラ乙「ノ」四「ガ」二圓七十錢、ロ「ガ」四圓六十錢、ハ「ガ」五圓三十錢ニ「ガ」從價二割、三十四ニ往キマス、三十四「ノ」一「ガ」十圓、二「ガ」十七圓、ソレカラ三十五「ガ」從價三割、ソレカラ四十「ノ」砂糖デアリマス、一「ガ」二圓、二「ガ」二圓四十八錢、三ハ原案通り、四「ガ」三圓六十錢、五「ガ」三圓九十錢、ソレカラ四十一「ガ」六圓二十錢、四十二「ノ」一「ガ」一圓五錢、二「ガ」二圓十錢、四十三「ガ」十一圓九十錢、四十四「ガ」六圓、四十五「ガ」二圓八圓、四十六「ガ」十五圓、五十五「ノ」コンデンスミルクハ山本君ノ動議ニ贊成シマス、ソレカラ五十九「ノ」鳥卵デアリマス、四圓、ソレカラ六十四「ノ」飛ヒマス、六十四「ノ」一「ガ」二十圓、二「ノ」甲「ノ」イ「ガ」六圓、ロ「ガ」十圓、乙「ガ」十五圓、六十五「ガ」五十圓、斯様ナ修正ヲ加ヘタイト思ヒマス、要スルニハ飲食物ニ對スル課稅ヲ低減スルノ至當ト認メタルニ依ルノデアリマス

○水村良君 五十二「ノ」一「ノ」甲「ノ」二割トアルノヲ三割ニ増スト云フ修正說ヲ提出シマス、是ハ畜産保護ト云フコトカラデアリマス

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ他ニ御意見ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ山本君ノ動議ガ先デアリマシタカラ是カラ採決シマス、山本君ノ動議ニ贊成ノ諸君ハ……

○水村良君 採決ニ付テ希望ガアリマス、「コンデンスミルク」ハ「コンデンスミルク」デ御採リナッテ、葡萄酒ハ葡萄酒デ御採リニナルコトヲ希望シマス

○委員長(野田卯太郎君) 一括シテヤッタラドウデスカ、ソレデ宜イデセウ、山本君ノ動議ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數デアリマス、ソレカラ山本君ノ說ニ漏レタモノハ更ニ

採リマス、早速君ノ說ハ全然山本君ノ說トハ違ウテ居リマス、「コンデンスミルク」ヲ除クノ外早速君ノ說ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數デアリマス、水村君ノ說ニハ贊成ハナイヤウデスカ

(「アリマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ水村君ノ說、即チ「コンデンスミルク」ヲ除クノ外ノ修正ニ贊成ノ諸君ノ起立

起立者 無シ

○委員長(野田卯太郎君) 君ノ說ニ起立ヲ採ッたら誰モアリマセヌ、餘ハ原案ニ御議論ガナイヤウデアリマスカラ原案ニ決シマス——第四類ヲ全部議題ニ供シマス

○山本悌二郎君 七十一「ノ」獸皮、一牛皮及水牛皮、是ハ每百斤原案ハ一圓七十錢ニナッテ居リマスガ、是ヲ無稅ニ修正シタイ(「贊成」ト呼フ者アリ)同時ニサウ致シマスルト二「鹿皮」ト云フ下ニアル「同」ト云フ文字ヲ削リマシテ、其代リニ「每百斤」ト云フ文字ヲ挿入スルト云フコトニ致シタイト思ヒマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) 御議論ハナイヤウデアリマスカラ山本君ノ修正說ハ可決シタモノト認メマス、餘ハ原案ニ御議論ガアリマセヌカラ原案ニ決シマス、此五類ハチヨット都合ガゴザイマスルカラ六類カラ御議論ヲ願ヒマス——六類全部ヲ議題ニ供シマス

○山本悌二郎君 百三十八「ノ」沈香、之ヲ每百斤五十一圓九十錢ト云フコトニ修正シタイ、同シク百三十九「ノ」白檀、每百斤三圓八十五錢、ソレカラ百五十四「ノ」醋酸、之ヲ每百斤十一圓ト云フコトニ修正シタイ、百七十六「ノ」クロー「ノ」酸加里、之ヲ每百斤一圓、ソレカラ百七十七「重」クロー「ノ」酸加里每百斤ト云フ文字ノ代リニ「同」ト云フ文字ヲ挿入致シマス、是ハ即チ前「ノ」クロー「ノ」酸加里有稅ニシマシタ結果ガサウナリマス、二百五「ノ」龍腦及艾片、是ヲ每百斤二百五十圓ト云フコトニ修正ヲ致シタイ

○石橋爲之助君 唯今ノ修正意見ニハ贊成ノモノモアリマスガ、不贊成ノモノモアリマス、其理由ハ是ハ燐寸ノ原料デアッテ、燐寸海外ニ於テ競争ガ非常ニ激烈デアルカラ、成ルベク其原料ヲ廉クシテ其競争ニ勝テ得ルヤウニセヌケレバナラヌト云フ必要カラ無稅說ヲ主張シテ原案ニ贊成致シマス、ソレカラ二百九「ノ」鹽酸「キニーネ」及「硫酸「キニーネ」」是ハ每百斤百三十五圓トアリマス、此二品ハ價值ガ大ニ違フノデアリマスカラ從價稅ニシテ二割ト云フコトニ修正シタイ

○早速整爾君 唯今ノ石橋君ノ御說ニ贊成ヲ致シマス同時ニ尙修正ヲ加ヘタイコトガアリマス、百三十三、之ヲ五十錢ニシテ、ソレカラ百二十五「ノ」二十圓、百二十七「ノ」從價五分ト致シタイ、ソレカラ百二十八「ノ」一圓六十錢トナッテ、百二十九「ノ」七十三錢、百三十「ノ」六十五錢、百三十一「ノ」一圓七十錢、百三十二「ノ」五圓、百三十三「ノ」三圓六十錢、ソレカラ飛ヒマス、百六十三「ノ」苛性曹達及苛性加里「ノ」一「ガ」三圓六十錢、二「ガ」三十五錢、百六十四「ノ」百圓、ソレカラ百六十五「ノ」一「ガ」十六錢、二「ガ」四十錢、百六十六「ノ」重炭酸曹達、是ガ五十錢、是ハ要スルニ藥材ノ原料デアルカラ稅率ヲ低減ス

ル必要がアルト信シマス、竝ニ工業諸製造業ノ原料トナルベキ必要ノ品物ノ税率ハ之ヲ廉クスル方が宜イト云フ意見見ル此修正ヲ提出シテ理由デアリマス

○山本悌二郎君 私ノ修正中ニ漏レタコロガアルカラ尙申上デマスガ、二百五十ノ「龍腦及艾片」此「及」ト云フ字ヲ除イテ「龍腦艾片及人造龍腦」ト斯ウ云フコトニ修正シタイ

○綾部惣兵衛君 私ハ大體山本君ノ修正ニ同意デスガ、二百五十ノ「龍腦艾片及人造龍腦」ト云フ修正デスガ、人造龍腦ヲ除キ「ボルネオール」ト加ヘタイ、斯ウ云フ修正ヲ致シマス

○委員長(野田卯太郎君) アナタ修正デスネ

○森田勇次郎君 「クローム」酸加里及重「クローム」酸加里ニ付テハ高橋君が原案說ヲ唱マシタガ私ハ石橋君ニ全然同意シマス、政府委員モ先般質問ノ際大ニ努メラレタルが如ク此重「クローム」ハ酸加里原料トシテ輸出品ノ重要ノ一ナル燐寸ヲ製造スル事柄ヲ非常ナル生産高デアリマスカラ、此原料ニ今每百斤一圓ノ課稅ヲスルト云フ事柄ハ輸出貿易ノ上ニ響クコトハ少ナカラヌトデアリマス、夫故ニ原案ニ贊成致シマス、ソレカラ醋酸ヲ幾分カ上ゲルト云フ點ハ、吾々モ此醋酸製造ノ現況ニ照シテ贊成デアリマスガ、俄ニ之ヲ十一圓ニ上ゲルト云フハ少シ高過ギルト思ヒマスカラ八圓ヲ十圓ニ止メテ置キタイト思ヒマス、此二箇所ノ修正案ヲ出シテ置キマス

○委員長(野田卯太郎君) 山本君此「クローム」酸加里其他ノ修正ハ一通リ理由ヲ述ベマシタラ宜カラウト思ヒマス

○山本悌二郎君 此百二十八ノ「沈香」百二十九ノ「白檀」此税率ヲ低減シタイト云フハ隨分高イ税率ニナッテ居リマスカラ、是等ノ藥品ト云フモノハ清國ヘ輸出スルトコロノ賣藥類ニ用井ル原料デアリマスカラ多少税率ヲ低メルト云フコトニ致シマス、ソレカラ此「クローム」酸加里ニ就キマシテハ段々反對ノ御說モ見エマスガ、成程輸出燐寸ノ原料ニ供スルト云フ點ニ於テハ成レバ無稅ニ致シタイノデアリマスガ、ソレハ單ニ輸出燐寸ノ工業ト云フモノノミヲ眼中ニ置ケバ然カラザルヲ得ナイガ、又一方ニ此國產保護ト云フ側カラモ見ナケレバナラヌデアリマス、即チ今日マデハ「クローム」酸加里ト云フモノハ未ダ大ニ本邦ニ於テ產出ハ致シテ居リマセヌケレドモ、既ニソレノ製造所ノ計畫ヲナシツ、アルモノモアリ、又當業者ニ就テ段々調査致シマシテモ是ハ必ズ若干ノ保護ヲ加ヘタナラバ出來得ルト云フコトデゴザイマスカラシテ、茲ニ其輸出燐寸ノ利害ト云フモノト、ソレカラ國產保護ト云フ點ト此二ツヲ折衷致シマシテ是位ノ税率ヲ課スルコトヲ適當ト認メタ次第デアリマス、ソレカラ龍腦及艾片、是ハ從來支那カラ入ッテ參リマシタモノト、獨逸カラ入ッテ來マス人造龍腦此二種類アリマス、ソレデ清國カラ輸入シテ參リマスモノハ一斤ニ對シテ二圓、即チ百斤ニ付テ二百圓ノ税率ガ掛ッテ居ッタノデ、獨逸ノ方ハ少シ廉クシテ約一斤二圓五十錢、即チ百斤ニ付テ二百五十圓ト云フノヲ、今度ハ引括メテ總テ百斤ニ付テ三十七圓三十錢ト云フ政府ノ原案ニナッテ居リマス、即チ支那カラ輸入シテ來ルモノハ從來三百圓デアッタモノガ三十七圓三十錢ト云フコトニナリマス、殆ト八分ノ一程ノ輸入稅ガ減ズルコトニナル、是ハ内地ノ龍腦製造者ト云フモノニ對シテ殆ト致命傷ヲ與ヘルト同ジコトデアリマスカラ、此ノ如キ急激ノ變化ヲ關

稅ニ依ッテ惹起スト云フコトハ宜シクナイ、ソレデ二百五十圓位ノ所ガ相當ダト認メタ次第デアリマス

○高橋光威君 名前ノコトデゴザイマスガ、「龍腦及艾片」ヲ取リ「龍腦艾片及人造龍腦」是ハ名前ノコトデアリマスガ、日本ノ專門ノ學者ナドニ就テイロノ取調ベタ結果、天然龍腦ト人造龍腦トハ自ラ成立ガ違フノアルカラ、人造龍腦トシタ方カ宜イト云フ學者ノ一致ノ意見デアリマシテ、左様ニ改メタ方が宜イト思フデアリマス、政府モ之ニハ異議ハナイノデアリマス

○委員長(野田卯太郎君) 山本君ニ贊成デスカ

○政府委員(大久保利武君) 唯今修正說ガ出テ居リマス、此百七十六ノ「クローム」酸加里ノコトニ付テハ尙一言申上ゲタイト思ヒマス、此事ハモウ既ニ前回ニ於テ無稅ニナッテ、尙當分ノ維持スルト云フコトニ付テハ既ニ其際申上ゲデアリマスカラ其コトハ繰返スコトハ致シマセヌガ、是ハ重要物產タル燐寸ノ原料トシテ頗ル此業ノ盛衰ニ關スル問題デ、之ヲ無稅トシタ理由モ政府ノ政策トシテ尙當分ノ維持スル必要ヲ認メテ居ルノデ、何卒此「クローム」酸加里ハ原案ヲ御採用アラントヲ希望致シマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○綾部惣兵衛君 私ハ別ニ議論デハナイガ、今ノ人造龍腦ト云フモノハ「ボルネオール」デアルト云フコトヲ斷言ヲ願ッテ置キタイ

○政府委員(矢部規矩治君) 從來我國ニ入リマス龍腦ハ重ニ「ボルネオール」デ「ボルネオール」ハ無論入リマス、將來他ノ人造龍腦ガ發見セラレマシテモヤハリ人造龍腦ニ入リマス

○山本悌二郎君 此「クローム」酸加里ニ付テ唯今政府委員カラ反對ノ說ガアリマスカラ私ハ一言之ニ對シテ辯明ヲ試ミタイ、既ニ一ツノ輸出貿易ナリ、燐寸貿易ナリト云フモノニ關稅ヲ掛ケルト云フコトハ相當デアッテ、同時ニ他ノ製產ト國產保護ト云フ側ヲ睨マナケレバナラヌト云フコトハ既ニ先刻申上ゲタノデスガ、私ハ之ニ多少課稅ヲスルト云フコトニ付キマシテハ、尙他ニ一ツ理由ガアリマスカラシテ、即チ此「クローム」酸加里ト云フモノヲ外國ノ「トラス」ニ依ッテ支配サレツ、アリマスノデ、開クトコロニ依リマス日本ニ輸入シツ、アルトコロノ「クローム」酸加里ノ價ト云フモノハ今日ハ十七錢位デアリマスガ、高イ時ニハ二十三錢ニナッタコトモアル、二十二錢位ニモ二十七錢位ニモナッタコトガアリマスサウデス、デ倫敦ノ市價ハ十二錢位ノモノデアルニ拘ラズ、單ニ其「トラス」ノタメニ我國ハ此ノ如ク高イ「クローム」酸加里ヲ賣付ケラレテ居ルト云フ狀況デアル、此方デ拵ヘルト云フ十二錢位出來テ、二錢ノ口錢ヲ入レテ十四錢位ナレバ十分ニ「クローム」酸加里ノ製造家トシテ算盤ヲ取ッテ行クコト出來ルト云フコトデアリマスカラ、即チ内地ニ於キマシテ「クローム」酸加里ノ製產ト云フコトヲ發達サシテ置キマスレバ、「トラス」ノ勢力ヲ牽制シマシテ、サウシテ燐寸業者ニ向ッテ比較的廉價ナル「クローム」酸加里ヲ供給スルコト出來ルト云フコトニ歸著スルノデ、即チ燐寸工業永遠ノ上カラ申シマシテモ、内地ニ於テ「クローム」酸加里ノ製造ヲ助長シテ發達セシムルト云フコトガ極メテ必要ナコト、思ヒマス、私ハ燐寸工業ノタメニ特ニ「クローム」酸加里ノタメニ課稅センコトヲ希望スルノデアリマス

○政府委員(大久保利武君) 尙唯今ノ山本君ノ課稅ノ理由ヲ御述ベニナリマシタガ、ソレニ付一言簡單ニ申上ケテ置キマス、此「クローム」酸加里製造ニ付テハ政府ハ從來特ニ此保護助長ノ途ヲ執リテ居リマス、殊ニ試驗ノ囑託デゴザイマスガ、技術ノ改良ノコトニ付テ十分是マデ意ヲ用井テ生産致シテ居ルノ、此コトニ付テ現ニ會社ガ計畫ニナリマシテ遠カラズ成立ト云フコトモ認メテ居リマス、併ナガラマデ此事業タルヤ單ニ學術上ノ試驗ガ濟ンダケデアツテ、此事業ノ成立マデニハマデ時日ノ要スルコトデアル、此事業ガ成立テ果シテ我國デ用井ル燐寸ノ原料ノ供給ガ出來ルカ、唯今ノ計畫デゴザイマスト二分ノ一ノ供給ハ出來ルト云フ計畫デアリマスケレドモ、ソレモマデ確定タルコトモ認メガ付キマセヌ、今ヨリシテ燐寸ノ原料ナリ使料ニ影響ノアル増稅ヲスルト云フコトガ政府トシテハ甚ダ好マヌノデアツテ、此等ノ成立ニ確實ナル見込ガ付タ曉ニハ又サウ云フ詮議モ躊躇シナイノデアリマスガ、併ナガラ今ヨリ此コトヲ増稅シテドウスルト云フコトハ少シ早キニ失スルト云フコトト、又「トラス」ノ價格ヲ左右スルト云フコトニ付テハ御説ノ通りデアリマシテ、我國ノ市價ハ此「トラス」ノ作用ニ依ッテ制セラレテ居リマスガ、未ダ内地ニ於テ製造ノ確タル見込ノナイトコロカラ増稅ヲスルト云フコトハ却テ燐寸ノ原料ノ價ヲ増シ、輸出ノ上ニ付テ甚シキ苦痛ヲ感ズルト云フ結果ニナリマスカラ、今此改正ニ當ッテ増稅スルト云フコトハ政府トシテハ同意ガ出來ヌノデアリマスカラ其理由ヲ述ベマス

○政府委員(萩原守一君) 尙燐寸ノコトニ付テハ深く皆サレニ注意ヲ願フノデアリマス、此燐寸ハ日本ノ重要ナル製產業ノ一ツトナツテ、今ヤ一千万圓ニ近イモノガ出デ居リマス、サウシテ一方ニ競爭者ト云フモノガ非常ナル少イ價ヲ以テ我ト競爭シテ居ル、此際五分ノ稅ニシテモ一圓ト云フモノヲ御上ゲニナルト燐寸ノ產業ニ影響スルノデアリマス、競爭者ハ忽チ我ノ生産物ニ對シテ打撃ヲ加フルト云フコトニナリマスカラ、單ニ營業者ノ泣言、若クハ希望ニ依ッテ此事業ヲ保護セムガタメノ稅ノ増方ハ深く考ヘテ決セラレムコトヲ希望致シマス

(「原案賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ採決致シマス、山本君ノ動議ニ賛成ノ御方ハ起立……

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數……ソレカラ石橋君ノ動議ニ賛成ノ御方ハ起立……

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數……早速君ノ動議ニ賛成ノ御方ハ起立……

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數……餘ハ原案ニ決シマスガ御意見アリマセヌカ

(「異議ナシ」ヲ聲起ル)

○委員長(野田卯太郎君) 六類ハ總テ修正及原案ニ決シマシタ、ソレカラ七類ヲ全部議題ニ供シマス

○山本悌二郎君 私ハ二百三十六、二百三十七、二百四十三、此三項目ニ付キ

マシテ修正意見ヲ提出致シマス、即チ二百三十六天然藍一乾キタルモノ毎百斤二十圓二十錢トナツテ居リマスノヲ二十三圓七十錢、液狀又泥狀ノモノ一割トナツテ居リマスノヲ二割、二百三十七ノ人造藍、一乾キタルモノ毎百斤二十二圓トナツテ居リマスノヲ四十圓、ソレカラ二液狀又泥狀ノモノ從價一割トアリマスノヲ二割トシ、ソレカラ二百四十三ノ「アリザリン」染料「アニン」染料、其他別號ニ掲ゲザル「コールター」染料、是ガ同四圓六十錢トナツテ居リマスノヲ七圓、斯ウ修正シタイト云フ動議ヲ提出致シマス

○森田勇次郎君 私モ修正動議ヲ提出致シマス、二百五十六ノ漆、之ヲ毎百斤六圓八拾錢トアリマスノヲ四圓五十錢、一割五分トアルヲ一割ニ、二百五十七ノ「ヴァニツシユ」九圓六拾錢ニ、ソレカラ二百六十六ノ「ペーント」、是ハ大分區分ガ多クゴザイマスガ、孰レモ通ジテ五分ツ、減ジテ二割ヲ一割五分トシ、一割五分ヲ一割ト致シマス其理由ハ孰レモ是ハ製造ノ原料デアリマシテ、殊ニ漆ノ如キハ外國貿易品トナリマス原料デアリマスカラ、斯様ナ原料類ハ成ルベク價ヲ廉クスルコトガ相當ト思ヒマス、深イ理由ハ申シマセヌガ、序ニ唯今山本君カラ提出サレマシタ動議ニ付テ意見ヲ申シマスガ、天然藍ヲ二十一圓二十錢ヲ二十二圓七十錢ニ上ゲルト云フハ餘リニ保護ヲシ過ギルト思フノデアリマス、夫故ニ是ハ原案ガ宜シカラウト思ヒマス、又人造藍ヲ每百斤二十二圓、此原案ハ從來ノ協定ニ依ッテ百斤十二圓九十五錢、三百斤ヲ十三圓足ラズノ課稅ヲサレテ居リタモノヲ、ソレハ原案ハ二拾二圓トナツテ居リマス、既ニ原案ガ法律ニナツテ居リマス、ソレニモ拘ハラズ尙之ヲ一ト飛ビニ四十圓ト致シマスノハ、從來十三圓足ラズデアツタモノヲ俄ニ四十圓ニ増スト云フコトハ餘リ過激ノ増稅ト思ヒマス、成程天然藍ノ生産ヲ助クルガタメニ人造藍ノ輸入ヲ防グト云フ事柄ハ一ト通りノ理由ニアリマセウガ、併ナガラ國民ノ必需品タル織物ヲ製造スル原料品デアリマス、其人造藍ニ課稅ヲサレタ結果ハ織物ノ價ヲ高メルノデアリマス、是ハ國民ニ一種ノ課稅ヲスルノデアリマス、夫故ニ斯ル増稅ハ極メテ性質ノ惡ルイ惡稅ト思ヒマス、夫故ニ幾分カハ増ストシマシタコロガ俄ニ四十圓ニ引キ上ゲルト云フコトハ私ハ反對デアリマス、是レダケノコトヲ申シテ置キマス

○淺羽靖君 本員ハ山本君ノ修正案ニ同意デアリマスガ、此天然藍ノ點ニ付キマシテハ國定稅率ノ三割ト云フモノヲ以テ此改正案ヲ修正シタイト思ヒマス、其理由ハ天然藍ハ此德島縣一國ノ利害バカリデハナイ、現ニ耕作スル處ハ三十六府縣ニ渡ッテ居リマス、若シ是ガ衰頹ヲスルニ至ッテハ遂ニ此輸入藍ト云フモノガ價ヲ左右シテ、今日ハ廉イ廉イト云ツテ居リタ國民ハ人造藍ニ望ミ屬シテ居ルカラ、遂ニハ非常ナル高イ染料ヲ使フニ至ッテ悔ヲ殘シマス、カルガ故ニドウシテモ我國ノ天然藍ノ維持ニ十分努メナケレバナラヌト本員ハ信ジマス、ソレデ若シ其織物ノ方ニ於テ影響アルガ如ク政府委員等ニ於テモ答辯ノトキニ說ガアリマシタガ、若シ織物ニ大關係ガアルナラバ宜シク織物稅ニ於テ修正スルガ宜イ、織物ヲ維持センガタメニ三十六府縣ノ耕作者ヲ犧牲ニ供シテ織物ノ利益ヲ計ルト云フコトハ姑息苟安デ、遂ニ大計ヲ誤ルモノデアリマス、其他種ノ議論ハアリマスガ、先ヅ簡單ニ是ダケヲ反對ノ理由トシテカラニ二割稅ヲ提出致シマス

○山本悌二郎君 唯今此天然藍、竝ニ人造藍ノ課稅ノコトニ付テ森田君カラハ是ハ

増率シナイ方が宜イト云フ御議論アリマシタ、又淺羽君カラハ現行ノ國定稅率ノ通り
ニスル方が宜イト云フ御説アリマシタガ、此兩極端ノ説ヲ拜聽致シテ見マス、ヤハリ
私ノ修正説ガ將ニ其中庸ヲ得タルモノト自ラ信ジマス、成程織物消費ノ側カラ申シマス
ト成ルベク其原料ノ低廉ナルコトヲ欲スルノハ當然アリマスケレドモ、又一面カラ申シマ
スト既ニ數百年來盛シニ生産ヲシ來タコトコロノ德島縣、其他各地方ノ我國ノ藍ト云
フモノヲ全然放棄シテ仕舞フコトハ、國產保護ノ上カラシテ認ムルコトガ出來マセ
ヌカラシテ、適當ノ程度ニ於テ課稅ヲシテ、餘ハ消費者ニモ苦痛ヲ與ヘズ、同時ニ藍產
地ノ藍ヲモ或ル程度マデ保護スルコト云フ、此中間ノ道ヲ取ルガ適當ト本員ハ考ヘマス、
森田君ノ御説ハ非常ニ急激ニ私ノ修正ノ稅率ガ引キ上ラレタカノ如ク御話ガアリマシ
タケレドモ、成程人造藍ノ乾キタルモノニ付キマシテ一例ヲ申シマスレバ、現行ハ一割カ
ラ割出シタ從量稅十二圓九十九錢三厘ト云フ規定ニナッテ居リマスカラ、ソレヲ四十
圓ニ上ゲマスコトハ、數字ノ上カラ見マシテ急激デハアリマスガ、今日ニ行ハレテハ居リマ
セヌガ、國定稅率ト云フモノハ三割カラ割出シタ處ノ從量稅六十三圓四十錢ト云フモ
ノニ實ハナッテ居リマス、ソレデ私ノ四十圓ト云フ修正ハ約一割八分内外ヲ相當ト致シ
テ居ルノデアリマス、即チ現在ノ協定一割ト、國定ノ二割トヲ歩合セタコトニ置キマ
シテ、其中間ヲ取リマシタ積リテ、敢テ甚シキ急激ノ變化デハナイト思ヒマス、是ダケノコ
トヲ申シテ置キマス

○綾部惣兵衛君 私ハ天然藍、及人造藍ニ付キマシテハ森田君ノ説ヲ贊成致シマ
ス、此藍ハ申スマデモナク織物ノ加工原料トシテ用井ラル、モノデ、殊ニ近來人造藍ガ
澤山ニ輸入セラレテ來テ其タメニ織物工業者モ餘程便利ヲ得テ居ルノデゴザイマス、殊
ニ織物工業中藍ノ最モ多ク用井ラレル方面ハ木綿織物ニ最モ多ク用井ラレル、此木綿
織物ハ申スマデモナク中等以下ノ人ノ多ク需用スルモノデ最モ需用ノ多イ品物デアル、
此最モ需用ノ多イ織物ノ原料タル藍ノ稅ヲ重クスルコト云フコトハ織物ノ價ヲ重クスルコト云
フコトニ相成ッテ來ル、現ニ織物ハ戰時ニ於テ所謂惡稅ト稱スルコトコロノ一種ノ課稅ヲセ
ラレテ居ルニモ拘ラズ、其原料タル藍ヲ高クスルコト云フコトニ相成ッテ來ルト云フト又織
物ガ高クナル、斯ウ云フコトニ相成ッテ來ルト國產ヲ保護スルコト云フ上カラ、内地產ノ
藍、即チ國產ヲ保護スルコト云フ上カラ此人造藍ニ課稅スルコト云フ議論ノヤウニモ承リマ
シタガ、織物モ我邦ノ國產トシテ最モ重要ナル國產デアッテ、決シテ内地產ノ藍モ國產
デアルガ、ソレト織物ト比ベマスルコト織物ノ方が最モ今日ハ重且大ナルコトコロノ國產デア
ルノデアリマス、其國產ノ原料タルコトコロノ藍ノ稅ヲ上ゲルト云フコトハ殊ニ今森田君ノ
言ハレタ如ク極端ニ十二圓内外ノモノヲ四十圓ニ上ゲルト云フヤウナコトハ穩當デハナカ
ラウカト本員ハ考テ持ッテ居ルノデゴザイマス、故ニ本員ハ政府案ノ儘デ置キタイ、殊ニ
此人造藍ノ課稅ヲ重クシテ、サウシテ一方ノ内地產ノ藍ヲ保護スルコト云フ目的ノ結果
藍ノ價格ガ高ク相成ッテ來ルコトニナルト云フト遂ニ藍ヲ使ハナクナッテ、「アニリン」染料
ニ依ッテ偽造ノモノデ染メルト云フヤウナコトニナッテ來テ、遂ニ織物ノ粗製濫造ト云フヤ
ウナ結果ニナッテ、織物ノ進歩發展ヲ阻碍スルコトニ相成ッテ來ルト思フ、藍ガ廉カッタナ
ラバ織物ガ廉クナルガ、藍ガ高イ結果トシテ藍ヲ使ハヌコトニナッテ、一面ニ於テハ「アニリ
ン」色素ニ依ッテ藍ニ代用スルコトニ相成ッタナラバ先日委員會ニ於テ淺羽君ノ言

ハレタヤウニ織物ハ直ニボロ／＼ニ千切れヤウナ結果ニナッテ來ルカラ、此ボロ／＼ニ
切レルヤウナ織物ノ出來ナイヤウニスルニハ此藍ヲ廉クシテ置クノガ最モ適當デアラウト思
フ、殊ニ人造藍ト天然藍トノ藍ヲ含ムトコロノ「パーセント」ニ於テハ百分中輸入藍ハ九
十二「パーセント」、内地ノ天然藍ハ十一「パーセント」ト云フヤウナ具合デ、輸入人造藍
ノ方が「インジコ」ヲ含シテ居ル、隨テ價ガ廉イノデアル、是非トモ織物ヲ保護スル、即チ
國產ヲ保護スル上カラ政府案ガ宜イト思フ、是非政府案ノ通りニシテ置キタイト云フ本
員ハ考テ持ッテ居ル、サリナガラ何モ之ヲ原案ノ通りニシテ置キタイ、德島縣ニ出來ル、若
クハ其以外ノ地ニ於テ出來ル、内地產ノ藍ハ此人造藍ノタメニ壓倒サレルト云フ結果
ニハ相成ルマイト思フ、内地產ノ藍ハ内地產ノ藍トシテ用井ラレ、人造藍ハ人造藍トシ
テ用井ラレテ行クト云フコトニ相成ッテ、決シテ是ガタメニ内地產ノ藍ガ打撃ヲ受ケテ遂
ニ如何トモスル能ハズト云フ立場ニ立至ルト云フコトハナイト私ハ信ズルノデアル、故ニ是
非共此案ハ政府ノ提出セラレタ案ニ依ッテ此重大ナル物產ノ織物ノ進歩發展ヲ助長シ
テ行クト云フ考ヲ以テ本員ハ飽マデモ原案ヲ維持シテ行キマス

〔採決〕ト呼フ者アリ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今天然藍ト人造藍ト、ソレカラ「アリザリン」「アニリ
ン」其他ノ原料ニ付テ御修正ノ御意見ガ出テ居リマスガ、前回以來說明ヲ致シマシタ
如ク斯ル染料ノ原料トナルコトコロノモノニ付キマシテハ餘リ高イ稅ニ致シマスルコト云フト、
工業ニ影響ヲ及ボスト云フコトヲ以チマシテ、政府ハ原案ヲ適當ト認メテ提出シタ譯デ
アリマスカラ、成ルタケ原案ニ御贊成ヲ願ヒマス

〔採決〕ト呼フ者アリ

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ採決シマス、山本君ノ動議ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 起立多數

○村松恆一郎君 山本君ノ動議全體ニ付テマスカ

○委員長(野田卯太郎君) サウデス

○村松恆一郎君 ソレニ付キテ——此コトタルヤ總テノ項目ガ何レモ重大ナルモノデア
リマシテ、言フマデモナク關稅定稅ノ改正ト云フコトハ獨リ内地ノミナラズ、列國モ注視
シテ居ル重大ナル事柄デアル、斯様ナコトノ採決ノ時ニ於テ出來ルダケ鄭重ニスルノガ當
然ノコトデアラウト思フ、如何ナル採決ノ方法ニ致シマシテモ 吾々ノ見マスルコトコロデハ大
概歸著スルコトコロハ分ッテ居リマス、ソレニ致シマシテモ採決ノ順序ト云フモノハヤハリ鄭
重ニナサレルト云フコトハ、即チ此問題ニ對シテ大切ナコトデアラウト思フノミナラズ、寧
ロ議會ノ體面トシテ必要ナコトデアル、此ノ如キ重要ナル事柄ヲ僅カ一日カ半日デ決定
シテシマフト云フコトハ、局外者カラ見テモ餘程輕卒デアルト思フ、況ヤ個々ノ項目ニ付
キマシテ一々皆ソレ／＼人々ノ意見ガ違ッテ居ルノデアリマスカラ、之ヲ一括シテ採決スル
ト云フコトハ餘程無法ナルヤリ方デアラウト思フ、吾々ハ政友會ノモノト雖モ贊成スベ
キノハ贊成スル、又反對スベキモノハ反對スルノデアル

○委員長(野田卯太郎君) 是ハ大概御承知ノ通り一ノ違フ論ガアッテモ、向ジ論ニ
付テ多數ニナレバソレデ宜イ譯デアッテ、決シテ別ナ動議ハ一緒ニハ採リマセヌ、別ニ違フ

動議ハ別ニ採リマスケレドモ、同ジコトナラバ一緒ニヤテ決シテ差支ナイト思フ、違法デモナケレバ無謀デモナイ、御望ミテ鄭重ト云フコトハ容レマスケレドモ、無法ト云フコトハ取消ヲ願ヒマス

○村松恆一郎君 無法ト云フコトハ取消シマス、今一ツ／＼ノモノヲ一括サレト云フト非常ニ困ル、賛成モアリ、反對モアルノニ……

○委員長(野田卯太郎君) 此問題ハ別ニドウ御請求ヲ願ヒマス、サウマデ議論スル必要ハナイ、尤モ手前ノコトハ後デ成ルベク鄭重ニシマス

○石田仁太郎君 今ノ賛否ヲ決スル上ニ付テ例ヘバ森田君ヨリ三割説が出テ居ッテ、ツレガ倒レバ一割六分七厘説ガアリマスカ其説ニ賛成スルノデ、自分等ノ意思ヲ表白スルタメニ採決スル必要ガアルノデス

○委員長(野田卯太郎君) 御希望アレバサウ致シマシテモ宜シウゴザイマス

○石田仁太郎君 現ニ三割説ガ倒レテ、即チ原案ニ賛成セント云フ自分ノ意思ヲ表白スル時機ヲ得サセナイト云フコトハ採決ノ仕様が惡ルイト思フ

○委員長(野田卯太郎君) 御希望ナラバサウシテモ宜シ、森田君ノ漆ニ「ヴァニッシユ」何ヤト云フコトニ付テ森田君ノ動議ニ御賛成ノ諸君ハ御起立ヲ願ヒマス

起立者 少數

○高橋光威君 少數カ多數カ宣告ガナイ

○委員長(野田卯太郎君) 少數デス、餘ハ動議ガナイト認メマスカ原案ニ決シマス
〔淺羽君ノハドウナツタノデスカ〕「藍ハモウ決シテシマッタ」ト呼フ者アリ

○委員長(野田卯太郎君) 第八類全部ヲ議題ニ供シマス、成ルベク御譲リニナラヌヤウニ確平タル御意志ヲ以テ御修正ニナルヤウニ願ヒマス

○高橋光威君 二百七十五「亞麻織絲」一單撚ノモノ甲生ノモノ「ト云フ毎百斤八圓六十錢トアルノヲ十圓七十五錢ト修正シタイノデアリマス、ツレカラ乙「其ノ他」毎百斤九圓二十五錢ヲ十一圓四十錢ト改メマス、ツレカラ二百七十七「苧麻織絲及ラミ」織絲「トアリマス、所ヘ「一生ノモノ」ト云フヲ新設致シマシテ七圓八十錢、「二其ノ他」モ同様新設シテ十二圓ト致シタイノデアリマス、ツレカラ二百七十八ノ同三割トアリマス、ツレバ從價三割ト改メマス、是ハ同トアリマスガ前ノハ度量稅デアリマスカラシテ從價トスルノデス、ツレカラ二百八十七「生絲」トアリマス所「一野蠶絲」トアル、是ハ同三十一圓トアリマスノヲ除キマシテ無稅ト致シマス、以上修正ノ動議ヲ提出致シマス

○石橋爲之助君 唯今ノ修正説ニ對シテ野蠶絲ハ賛成致シマスガ、其他ノ修正是ハ原案ニ賛成致シマス

○藤井善助君 本員ハ二百七十五ノ「亞麻織絲」甲生ノモノ「ニ對シテ今ノ高橋君ノ修正意見ニ賛成致シマスルガ乙其ノ他」ト云フモノハ曩ニ委員會ニ於テ本員ノ質問ニ對シテ政府委員ハ「乙其ノ他」ハ「甲生ノモノ」ヲ漂白シタモノデアアル、酒シタモノデアアルト云フ御説明デアリマシタカラ、此生ノモノヲ酒スニハ要スル二百二十斤ノモノヲ以テ漂白シタモノ百斤ヲ得ラル、デアリマスカラ、少ナクトモ原價ニ於テ二割違フデアリマス、ツレダカラ自ラ稅率モ二割ノ稅率ヲ正當ト信ジマスルガ故ニ、「甲生ノモノ」十圓七十五錢ト

云フニ對シテ乙其ノ他ハ十二圓九十錢ト修正スルコトノ意見ヲ提出致シマス、尙二百七十七ノ「苧麻織絲及ラミ」織絲ハ同一ノ項目ニ收メラレデアリマスルガ、此苧麻織絲ハ要スルニ清國產デアリマシテ「ラミ」織絲ハ精製品デアリマス、夫故ニ此一ツノモノヲ離シマシテ苧麻織絲ハ二百七十九ニアリマス、大麻織絲ト云フノガアリマス、是ト同一デアリマスルシ、價格ニ於テモ同ジデアリマスカラ苧麻織絲及大麻織絲ト致シマシテ、此二百七十九ノ方ヲ削除スル、サウシテ百斤ヤハリ重量率ヲ七圓五十錢一割ト斯ウ致シマス、ツレカラ「ラミ」織絲ハ二百七十九ニ別ニ置キマシテ、是ハ價格ニ於テモ苧麻織絲ノ倍額デアリマスカラ百斤十五圓一割、是モヤハリ重量率ニ致シマス、ツレカラ二百七十八ノ苧麻織絲、及之ニ附帶シタ條件ヲ削リマシテ二百七十八ヲ削除スル、其稅率ハ原案ノ通り百斤二十七圓十錢一割ト修正致シマス、ツレカラ二百八十七ニ至リマシテ、今ノ生絲ノ中ノ野蠶絲、是ハ曩ノ委員會ニ於テ本員ガ質問致シマシタノデスガ、政府ニ於テハ大梓ト小梓トノ差別ガ困難デアアル、若クハ大梓ト小梓ヲ置イテ課稅率ニ等差ヲ設ケタナラバ、課稅率ノ低イモノニ皆變ヘルデアラウト云フコトデゴザイマシタガ、農務局ノ調査ニ係ル關稅調查書ニ依ッテ見マシテモ小梓ト大梓トノ差引ハ認メラレテ居リマス、ツレカラ四十一年十二月ノ價格ニ於キマシテモ小梓ハ四百五十圓、大梓ハ二百三十圓、此ノ如ク價格ニ等差ガアルノデアリマスカラシテ、是ハ同一ノ課稅率ヲ置クト云フコトハ甚ダ其當ヲ得ヌト思ヒマスルニ依ッテ、從價率ト致シマシテ從價五分ト云フコトニ修正致シタイト思ヒマス、此從價五分ニナリマスレバ現行率ノ百斤三十一圓ト略、同ジダケノ稅率ニナルト考ヘマスカラツレダケノ修正ヲ致シマス

〔賛成ト呼フ者アリ〕

○委員長(野田卯太郎君) 藤井君ノ修正ハ二百七十五ニハ關係ハアリマセヌナ、修正ノ箇條ハ……

○藤井善助君 私ノハ此乙ヲ十二圓九十錢トスルノデス、甲ノ十圓七十五錢ト云フノハ高橋君ノ修正意見ニ同意致シマス、サウシテ乙其ノ他ヲ十二圓九十錢ト修正致シマス

○委員長(野田卯太郎君) ツレデハ野蠶絲カラ決ヲ採リマス、今度ハ御希望ヲ容レマシテ二百八十七ノ「野蠶絲」無稅ニスルト云フ高橋君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數、二百七十五ヲ起立ニ問ヒマス、高橋君ノ意見ト藤井君ノ意見トニツアリマスガ、高橋君ノ意見ノ方カラ先キヘ採リマス、高橋君ノ意見ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數、ツレカラ二百七十七是モ二ツノ動議ガアリマスカラ高橋君ノ動議カラ先キヘ採リマス、二百七十七ノ高橋君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數 餘ハ原案ニ不同意ノナイモノトシテ決定致シマス——第九類全部ヲ議題ニ供シマス

○高橋光威君 三百二十七「ホース」及機械用「ベルチング」(織製ノモノ)一線製ノモノ從價二割トアリマスヲ二割五分ト修正致シマス、二其ノ他毎百斤十九圓二十錢トアルノヲ二十四圓ト修正致シマス

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) 高橋君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) 高橋君ノ動議ニ決定致シマス、餘ハ原案ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) 原案ニ決シマス——次ハ第十類全部ヲ議題ニ供シマス
○早速整爾君 三百五十四ノ帽子及帽體、乙「フエルト」製ノモノ、トアリマス、乙ノ一ハ原案ノ通りデアリマス、乙ノ二形ツクリタルモノ七圓五十錢トアルヲ五圓五十錢ト改メマス、「ロ」一羊毛製ノモノ九十五錢トアルヲ一圓二十錢ニ引上ゲマス、是ハ先日モ申述ベタコトデスガ、帽子ト帽體トノ間ノ稅率ガ頗ル不權衡デアリマス、從ツテ帽體ノ中デモ形ツクリタルモノト、其他ノ羊毛製ノモノトノ間ノ鈞合ガ取レテ居リマセヌ、精シクハ申述マセヌガ先日ノ政府委員ノ御辯明ハ信ジマセヌノデ、其權衡ヲ得ルタメニ斯様ニ修正シタ方ガ適當デアルト思ヒマス

○委員長(野田卯太郎君) 早速君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ御起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 原案ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) 原案ニ決シマス、——第十一類全部ヲ議題ニ供シマス
○高橋光威君 三百六十二「印刷料紙」一「アートペーパー」三圓二十錢トアルヲ二圓四十錢ト修正致シマス、其他甲有モノ同「一圓六十錢トアルヲ一圓二十錢ト改メマス、乙「スレカラ」乙其ノ他「ロ」其他トアリマス同「二圓二十錢トアルヲ一圓二十錢ト改メマス、モウ一ツアリマス、三百八十六寫眞用「バライタペーパー」三圓トアリマス、其四「ビーカー」トアルヲ削除致シマス、「五其ノ他」トアルヲ「四其ノ他」ト改メマス、ト云フノハ此「ビーカー」ヲ如キ八十圓五十錢トアリマス、此中ニハ隨分價ノ高いモノモアリマスガ、此「ビーカー」ト「アリスト」ト混同シテ算出シテ居ッタ嫌ガアリマスカラ之ヲ全部削リマシテ、尙「其ノ他」トアルノハ原案ノ通り從價四割ト致シタノデアリマス、以上修正ノ動議ヲ提出致シマス

○石橋爲之助君 別ノ修正意見ヲ提出致シマス、三百六十一ノ製紙用「バルブ」、此一ト一ハ共ニ無稅ト致シタイ、即チ製紙ノ原料デアリマスカラ無稅ト致シタイ、ソレカラ二三百六十二ノ印刷料紙「アートペーパー」、是ハ一圓六十錢ト修正致シタイ、ソレカラ一「甲有モノ」是ハ八十錢ト修正致シタイ、ソレカラ乙「其ノ他」、「ロ」其ノ他「是ハ一圓十六錢三厘ト修正致シタイ、三百六十三筆記用紙「一圓六十錢ニ、ソレカラ三百六十四ノ圖書用紙、之ヲ一圓八十錢ニ、三百六十五「プロチングペーパー」一圓九十錢ニ、三百六十七包裝用紙及燐寸用紙、是ハ八十七錢ニ、三百七十二模造日

本紙云々、是ハ一圓十錢、三百七十三ノ模造羊皮紙云々ノ中一ハ一圓五十四錢、二ハ一圓二十八錢、何レモ無稅トスルモノヲ除クノ外ハ現行ノ協定稅率ヲ標準トシテ價ヲ定メタデアリマス、其理由ハ或ハ教育上、或ハ文明ノ普及、或ハ製造工業ノ原料、夫等ノモノニ對シテ餘り高キ稅ヲ課スルノハ國家ノ進歩ノ上ニ有害ナリト認メマスカラ斯ク修正致シタイ……

○森田勇次郎君 石橋君ノ修正ニ賛成致シマス、尙ツレニ附加ヘマシテ三百八十六ノ寫眞用「バライタペーパー」其他ノモノヲ總テ一割宛減シマシテ——一割ニ當ルダケノ金額ヲ減ズルコトヲ修正ヲ致シマス

(「採決」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) 一項々々ニ採決致シマス、三百六十一石橋君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數——三百六十二ノ高橋君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 三百六十二ヨリ總テ一括シテ三百六十三ヨリ三百七十三マデ一括シテ石橋君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數——ソレカラ三百八十六——是ハ森田君ノ動議カラ先キニ採リマス、森田君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數、二百八十六ノ四ヲ削ルト云フ高橋君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 高橋君ノ動議ニ可決シマシタ、餘ハ原案ニ御異議ナイモノト見テ決定致シマス——ソレカラ第十二類全部ヲ議題ニ供シマス

(「原案賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) 御異議ナイモノト認メマシテ總テ原案ニ決定致シマス、——十三類全部ヲ議題ニ供シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○石橋爲之助君 四百三十八ノ三ト四ノ間ヘ四、硝子從價二割ト云フモノヲ入レテ、次ノ四ハ五ニスルト云フコトニ致シタイ

(「賛成々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) 高橋君ノ動議ガ成立シマシタ

○石橋爲之助君 ソレカラ硝子板四百四十四硝子板全體ヲ之ヲ二割ノ標準デ從量稅ニ換算シテ改メマス

○委員長(野田卯太郎君) 石橋君ノ動議ニ決定シテ宜シウゴザイマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

第五類第四號 關稅定率法改正法律案委員會議錄 第十二回 明治四十三年三月七日

○委員長(野田卯太郎君) 石橋君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 總テ原案ニ決シマス——十四類全部ヲ議題ニ供シマス
○高橋光威君 四百六十二鐵三、「ワイヤロツド」「卷キタルモノ」同一圓十錢トアリ
マスノ九十錢ト改メマス、五、線トアリマスルコロヲ甲金屬ヲ鍍セザルモノ「イ」徑一、
五「ミリメートル」ヲ超エザルモノ、每百斤九十五錢トアルノヲ一圓十五錢ト致シマス、
「ロ」其他同八十錢トアリマスノヲ一圓ト改メマス、ソレカラ十、線索及撚合線 卑金屬ヲ
鍍シタルト否ト別タス「每百斤六圓十五錢トアリマスノヲ六圓ト改メマス、ソレカラ四百
六十九水銀トアリマスノコロノ其水銀ノ下ニ及著鉛」ト云フヲ加ヘマス、以上修正ノ
動議ヲ提出致シマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○早速整爾君 私モ修正ノ動議ヲ提出致シマス、ヤハリ四百六十二ノ鐵其中「塊及
錠」トアル甲乙丙丁戊マデ凡テ無稅、長クナリマスカラ私ハ一々言ヒマセヌガ、此鐵ニ
關シマスルモノハ凡テ五分ヲ減ジタ率ニナリマス、必要ナラバ讀ミマスガ却テ略シタ方ガ宜
カラウト思ヒマス、ソレカラ凡テ五分ヲ、減ジマスガ、其中七分五厘トアリマスモノハ五分
位ノ程度ニ止メマス、ソレカラ其鐵ノ中テ終ノ十二ノ分ハ之ヲ無稅ニスル、是ハ此鐵ノ
原料ニナルベキモノヲ無稅トシテ、其他ハ皆五分ヲ、輕減シテ行クト云フ意見ナノデア
リマス

○委員長(野田卯太郎君) 餘ハ鐵類ハ皆五分減ズト云フノデスナ

○早速整爾君 其五分ヲ、ノ割合ニナッテ數字ハ今申シマセヌガ、原料ニナルベキモノ
ノ稅ヲ課スルコトハ適當デナイト認メル、從ッテ之ヲ無稅ニ致シマスル以上ハ其他ノ鐵モ
五分ヲ、之ヲ輕減シテアルノ必要ヲ認メマシテ此修正動議ヲ提出致シマス

〔賛成採決〕ト呼フ者アリ

○委員長(野田卯太郎君) 採決シマス、ソレデハ四百六十二ヲ先キニ採決シマス、是
ハ高橋君及早速君カラ動議ガ出テ居リマスガ、四百六十二ノ早速君ノ意見ノ方カラ
先キニシマセウ、早速君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數デス、高橋君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數高橋君ノ動議ニ決シマス、餘ハ原案ニ御異議ナイ
モノトシテ決定致シマス、——十五類全部ヲ議題ニ供シマス

○武藤金吉君 修正ノ動議ヲ提出致シマス、四百八十六ノ絶緣電線トアリマスモノ
デ、「一金屬ヲ以テ鍍裝シタルモノ」ソレカラ甲、乙トアリマス、「乙其他「インギラッパ」又
ハ「ガバ」チヤ」ヲ用井タルモノ「イ」ト云フノヲ九圓四十錢ヲ十一圓ニ改メマス、「ロ」
其他四圓七十錢ヲ五圓五十錢ニ改メマス、ソレカラ甲「イ」ノ絹ヲ用井タルモノ「乙」
ノ二割五分ニ引直シマス、ソレカラ「二其ノ他」ヲ「ロ」ノ十五圓十錢ヲ十八圓ニ「乙其ノ
他」ヲ「ロ其ノ他」ヲ從價ニ割五分ニ修正致シマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○早速整爾君 是ニモ修正ノ意見ガアリマス、四百八十二ノ一ヲ每百斤六十錢、二
ヲ一圓四十四錢、三ヲ二圓十錢、四ヲ八十五錢、五ヲ從價ノ二割五分ヲ二割ニ、四
百八十三ノ一ヲ一圓六十錢、二ノ其他ノ甲ヲ三圓三十五錢、乙ヲ十一圓、ソレカラ
四百八十四ガ每百斤一圓五十錢トシマス、割合ハ此改正案ノ中カラ五分ノ稅率ヲ輕
減シタイト云フ意見デアリマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ武藤君ノ說カラ先ニ採リマス、四百八十六ハ武
藤君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數決定シマス、四百八十二、四百八十三、四百八
十四、此三項ハ早速君ノ動議ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數、武藤君ノ動議ノ餘ハ總テ原案ニ御異議ナイモノ
トシテ決定シマス——十六類全部ヲ議題ニ供シマス

○早速整爾君 是ニモ修正ノ意見ガアリマスガ、便宜ニ依ッテ諸君ノ御明諒ヲ願ヒタ
イノデアリマス、此五百六十一、五百六十二、五百六十九、ソレカラ五百七十、五百
七十一、五百七十二、五百七十三、五百七十四、五百七十五、五百七十六、五
百七十七、五百七十八、五百七十九、五百八十、五百八十一、五百八十二、五
百八十三、五百八十四、五百八十五、五百八十六、五百八十七、五百八十八、五
百八十九、五百九十、五百九十一、五百九十二、五百九十三、五百九十四、五百
九十五、五百九十六、五百九十七、五百九十八、五百九十九、六百、六百一、六
百二、六百三、六百四、六百五、此各項ハ所謂機械類デアリマスガ、金額ハ煩雜デ
アリマスカラ申シマセヌガ、此稅率ヲ總テ改正案ヨリハ五分宛ノ割合ヲ以テ引クト云フ
意見デアリマス、從價ノ分ハ二割ノモノハ一割五分トナリマス、二割五分ノモノハ二割
トナリマス、機械類輸入稅ヲ成ベク輕減スルト云フコトハ、本邦ノ今日ニ於テ必要ナリ
ト認メマス、文明ノ發明品ハ成ルベク多ク輸入スルコトヲ歡迎シタイト云フ意味カラ稅
率ヲ下ゲタイト云フ意見デゴザイマス、是ハ總テ機械類ヲ通ジテ居ル議論デアリマスガ、其
内五百六十八ノ船舶ハ、總噸數每噸十五圓トゴザイマスルガ、之ヲ從價稅ト致シタイ
ノデアリマス、從價一割ト云フコトニ修正致シタイト思フ、是ダケガ私ノ修正意見デゴザ
イマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○武藤金吉君 修正動議ガアリマス、五百六十二鐵道機關車、部分品以下二ノ
「タイヤ」一圓トナッテ居ルノヲ、一圓五十錢ト修正致シマス、ソレカラ五百六十四ノ
自働車部分品、此自働車ノ働ノ字ノ總テ人扁ヲ取リタイト思ヒマス、稅率ハ從價原
動力機ヲ除キ一割ヲ從價三割ニ直シマス、ソレカラ五百六十八ノ機械力、又ハ帆ヲ以
テ運航スルモノ甲ノ分、船齡十年ヲ超エザルモノ、總噸數每噸十五圓、乙ノ方ノ其ノ
他ト云フモノヲ同上十圓ト修正致シタイ、ソレカラ六百一ニ斯ウ云フコトヲ加ヘタイ、
六百四ノ別號ニ掲ゲザル機械ト云フモノガアルノヲ六百一ニ加ヘタイノデアリマス「製紙

機械、製紙準備機械、製糖用甘蔗壓搾機、糖汁加熱機、糖汁空氣攪拌機、糖汁濾過機、糖汁清淨用瓦斯發生機、糖汁蒸發機、結晶機、排氣冷却機及其ノ附屬排氣唧筒、分蜜機及其ノ附屬水壓唧筒、砂糖乾燥及骨灰再燒機、是デケテ六百四ノ中カラ取ツテ六百一ニ加ヘタイト思ヒマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○石橋爲之助君 更ニ修正意見ヲ出シマス、五百四十三ト五百四十四ハドチラモ價ノ極ラモノデ、高イモノト安イモノトイロ／＼差別ガアリマスカラ、之ヲ從價稅ニ改メマシテ、從價一割ト修正致シタイ

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○武藤金吉君 船舶ノ方ノ一、二トナツテ居ルノヲ甲、乙ト直シテ置キマス

○委員長(野田卯太郎君) 是ハ一應諸君ニ御相談ヲ致シマスガ、早速君ノ修正說ハ一括シテ採ツデ宜イデセウ、一々ナルレバ其目錄ヲ變ジマスガ宜イデセウ、早速君ノ動議カラ先ニ採リマス、早速君ノ動議ヲ一括シテヤリマスガ、之ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數、ツレカラ石橋君ノ五百四十三、五百四十四ニ付テ動議ガアリマス、之ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數、消滅シマシタ、次ハ武藤君ノ動議ヲ一括シテ起立ニ問ヒマス、之ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數——武藤君ノ動議ノ外總テ消滅シマシタ、其他ハ原案ニ異議ナキモノトシテ原案ニ決定致シマス、次ハ十七類全部ヲ議題ニ供シマス

○武藤金吉君 此ハ六百三十二「セルロイド」及同製品別號ニ掲ケサルモノ「ト云フ項ニ付」塊、條、帶、竿、板及管ノ類「トアツテ、原案ハ二十七圓五十錢トアルノヲ四十二圓五十錢ニ修正致シタイト思フ、ツレカラ六百四十四ノ變デアリマス、毎百斤二十錢トアルノヲ「三十錢」ニ修正致シタイト思ヒマス、理由ハ略シマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○千早正次郎君 私ハ六百四十四ニ付テ修正ヲ致シタイ、即チ現行法ノ五分ニスルト云フノ理由ハ省略シマス

○石橋爲之助君 六百三十五ノ「三十二燭光」トアルノヲ三十五燭光ト改メマス、其理由ハ三十五燭光ト云フノ電燈ノ境目ニナツテ、其以上ハ五十燭光ニナル、サウデアリマスカラ二十五燭ト改メマス

○森田勇次郎君 私ハ六百十ノ竹ハ極メテ微々タルモノデアリマスガ、併ナガラ是ハ關稅ノ主義ノ上カラ製造原料ト見ナケレバナリマセヌ品物デアアル、其通リ前ノ項ニ掲ゲテアル籐ハ無稅トシテアルノデ、是ハ關稅ノ主義ノ上カラ宜シクナイト思ヒマスカラ從價五分ニ改メテ置キタイ、斯ウ云フ修正意見ヲ出シマス、類別モコレデ濟ミマスカラ一言シテ置キマスガ、此「セルロイド」三付テ三十七圓五十錢ヲ四十二圓五十錢ニ引上ゲルト云フ議論ガアリマスガ、是モヤハリ内地ノ産業保護主義ト思ヒマスガ「セルロイド」杯ノ材料ト

シテ製造シタルモノヲ需用スル人ハ澤山アル、サウシテ「セルロイド」杯ノ事業家ト云フモノハ極メテ少數デアアル、産業保護ト云フニモ極メテ少數ナル事業家ヲ保護シテ、多數ノ需要者ガ其稅ヲ負擔スルト云フノ面白クナイト云フ、況ンヤ「セルロイド」ノ原料ハ様々ナル品物ヲ造ルガ、此産業保護ニ付テハ成ベク汎ク保護シテ少數ノ人ハ多少ノ犧牲ニ供シテモ、汎ク多數ノ人ヲ救ヒ、多數ノ人ノ便利ヲ計ルト云フノガ、私ハ國家ノ政策トシテ最モ大切デアルト思フ、夫故ニ是ハ成ベクハ引下ゲタイト思フ品物デアアルガ、政府案ニシテモヤハリ様々ノ點ヲ考慮シテ定メラレタモノト思フカラ、是等ハ原案ノ儘据置イテ之ヲ引上ゲルト云フヤウナコトハ成ベク私ハヤリタクナイト思フ、勿論私ノ意見ハ通ラウトハ思ヒマセウガ、産業保護ノ大體ノ精神ニ於テ少數者ヲ保護シテ、多數者ヲ犧牲ニスルト云フコトハ餘程是ハ熟慮シナケレバナラヌ點ト思ヒマスカラ、此委員會ノ終リニ臨ンデ一言シテ置キマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○淺羽靖君 六百四十四ハ千早君ノ說ニ贊成シマス

○委員長(野田卯太郎君) 採決シマセウ、先ヅ六百十ノ處ニ付テ動議ガアリマス、之ニ付テ森田君ノ動議ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數、消滅シマシタ、ツレカラ石橋君ノ六百三十五ノ電燈球ニ付テ動議ガアリマス、之ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數、消滅シマシタ、ツレカラ六百三十二ニ付テ採決シマス、武藤君ノ動議ニ贊成ノ御方ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數、決定シマス、ツレカラ六百四十四、武藤君ノ二十錢ヲ三十錢ニ高ムルト云フ說ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數、決定シマス、外ニモウ動議ハナカッタデスナ、アリマセヌケレバ餘ハ總テ原案ニ異議ナキモノトシテ原案ニ決定シマス、ツレカラ今度ハ第五類ニ返リマス

○早速整爾君 此第五類ニ付テ修正意見ヲ申述ベマス、「百十二原油、甲九錢、乙十一錢、丙十三錢、丁十五錢、戊十七錢、己十八錢」、是ガ私ノ修正意見デアリマシテ、要ハ此改正案ニ在ル現行ト同ジモノデアリマスガ、此稅率ヲ半分ニ減ズル意見デアリマス、原油ハ一方ニ精製油ノ原料トナルベキモノデゴザイマスルカラ、日本ニ於テハ非常ニ其輸入ヲ迎ヘナケレバナラヌ今日ノ狀況デゴザイマスルカラ、此油ノ原料トナルベキ原油ノ如キハ成ルベク其輸入稅ヲ低クスル方ガ宜シイト云フ私ノ意見デゴザイマス、故ニ此原油ノ稅ヲ輕減スルト云フ修正ヲ提出シタノデアリマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○森田勇次郎君 私ハ九十六ノ亞麻子油一罐入、又ハ樽入ノモノ甲「ボイルド」油トアリマス、此「ボイルド」油毎百斤三圓トアリマスノヲ二圓ト修正シマス、一割五分ノ中

ヲ五分減ズル、乙モ同シク五分減シマシテ一圓六十錢ヲ八十錢トシ、一割トアルノガツマリ五分ニスル、斯ウ云フ修正ヲ提出シマス、是ハツマリ製造工業ノ原料ニ用井ラル、品物デアリマスカラ、收入ノ上カラ五分減ヲ主張致シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○武藤金吉君 私ハ外務大臣ニ此際ニ質問ヲ致シテ置キマス

〔マダ修正動議ガアルカラ、ソレヲ濟マシテカラ〕ト呼フ者アリ

○山本悌二郎君 此九十五ノ植物性揮發油、一香芳性ノモノ、之ヲ幾ツニモ分類シテ、サウシテ大抵一分見當テ課税シタイト云フ意見ヲ持ッテ居リマス、唯今ノ政府案ニ依リマスト無稅ニナッテ居リマスノデスカラ、是ハ多少ハ清國等へ輸出サレル化粧品等ノ原料ニナルサウデゴザイマスケレドモ、其大部分ハ内地ニ於テ香油トカ香水テ消費サレマスカラ適當ノ稅ヲ課シテ置クノガ必要カト思ヒマス、ソコデ原案デハ芳香性ノモノト云フコトニナッテ居リマスケレドモ、之ヲ細カク分ケタイト云フ意見ヲ持ッテ居リマスノデ、ソレハ一芳香性ノモノ、甲桂皮油毎斤十六圓二十錢、乙「シトロネラ」同十圓七十錢、丙「ラヴェンダ」油同二十五圓二十錢、丁「バーガモット」油同四十圓六十錢、戊「アニシード」油同二十圓、己「レモン」油同二十五圓、庚「サンダル」油同四十三圓二十錢、辛其他是ハ從價ニ致シマシテ從價一割、斯ウ云フ修正ヲシタイト云フ動議ヲ提出致シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○石橋爲之助君 本員ハ唯今ノ說ニ反對デ原案維持說デアリマス、其譯ハ植物性ノ揮發油デ、芳香油ノモノハ唯今ノ御說モアリマシタ通り、石鹼又ハ齒磨等ノ芳香材ニ使フトコロノモノデアリマシテ、ソレハ近來清韓方面ニ販路ヲ追々擴張シテ輸出シテ居リマスノデアリマス、ソレデ單ニ斯ウ云フモノヲ贅澤品ノ如ク見マシタナラバ間違デアリマシテ、斯ウ云フ芳香性ノ植物質ノ油ト云フモノハ、日本ニ少ナイモノデアリマスカラ、斯ウ云フ原料ハヤハリ廉クシテ海外ニ益々販路ヲ擴張シテ、外國ノ品ヲ驅逐スルト云フヤウナ方針ヲ執ッタ方ガ、産業上國家ノ利益デアラウト思ヒマスカラ、現ニ支那方面ニ於テハ獨逸製品ヲ敵トシテ大ニ戰ハナケレバナラヌ現在デアリマス故ニ、是ハドウシテモ無稅デナケレバナラヌト思ヒマスカラ、原案ヲ維持シマス

〔同感〕ト呼フ者アリ

○武藤金吉君 私ハ此原油ニ付キマシテ政府當局ノ言明ヲ得テ置キタイト思ヒマス、此原油ニ付キマシテハ既ニ修正ノ動議モ出テ居リマス位デアリマシテ、此日本デ使ヒマストコロノ石油ノ產額ハ、未ダ内地ノ產額ハ其三分ノ一二シカ足ラヌノデアリマシテ、而シテ外國カラ來マスモノハ三分ノ二ヲ占メテ居ッテ、誠ニ米ト同様ニ必需品デアリマシテ、殆ド一般ノ國民稅デアリマス、是等ニ對シマシテハ原油ヲ此稅ヲ廉クシテ、サウシテ此國民一般ノ供給ニ充テルト云フコトハ最モ其當ヲ得タルモノデアルト思フノデアリマスガ、政府ハ此原油ニ對シマシテ、將來之ヲ供給致シマシテ、直スト云フコトノ成案ハ立ッテ居リマスカ如何デアリマスガ、又此原油ニ對シマシテハ、最モ攻究ヲ要スベキ點モアラウト思フノデアリマスガ、今ヤ採決ヲスルニ當リマシテ、政府ノ所信ハ如何デアリマスガ、此機會ニ於テ伺ッテ置キマス

○外務大臣(伯爵小村壽太郎君) 原油ニ對シマスル稅率ハ御承知ノ如ク、三十九

年ニ關稅改正ノ際稅率ノ程度ニ付キマシテ深ク攻究サレタ結果、此現行法ノ通り極ツタ譯デアリマス、三十九年以來今日マデ僅ニ四箇年經過シテ居リマスガ、當業者ハ現行國定ノ稅率ニ依リマシテ、種々事業ノ計畫ヲ致シテ居リマス、此間尙又日ガ淺ウゴザイマスカラ、果シテ此稅率ガ高キニ過ギテ居リマスルカ否ヤト云フコトハ、マダ頗ル研究ヲ要スル問題デラウト考ヘテ居リマス、將來生産者ト消費者ト利害ヲ攻究致シマシテ、果シテ此稅率ヲ輕減シテモ宜イト云フ餘地ガアリマスレバ、固ヨリ之ヲ絕對ニ拒ム譯デハゴザイマセヌ、併シ今日ニ於テハ此問題ヲ輕減ノ問題ヲ決スルハ時機尙早シト考ヘテ居リマスカラ、此際ハ原案ヲ維持シタイ考デゴザイマス

○武藤金吉君 然ラバ是ハ時機ニ依リマシテ、攻究ノ結果ハ直スト云フ御意思ハアルト承知シテ宜シウゴザイマスガ

○外務大臣(伯爵小村壽太郎君) 攻究ノ結果、輕減ノ餘地ガアルト云フコトデアリマスレバ、固ヨリ之ヲ絕對ニ拒ム考デゴザイマセヌ

〔採決〕ト呼フ者アリ

○委員長(野田卯太郎君) 採決シテ宜シウゴザイマスガ——ソレハ早速君ノ動議ノ百十二、原油、之ニ付テ採決ヲ致シマス、早速君ノ動議ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數、消滅シマシタ、ソレカラ森田君ノ九十六ノ亞麻子油、之ヲドウスルノデスカ

○森田勇次郎君 一割五分トアルヲ一割ニスル……

○委員長(野田卯太郎君) 此森田君ノ動議デゴザイマスガ、九十六ニ付テ採決致シマス、九十六ニ付テ森田君ノ動議ニ贊成ノ諸君ハ起立

起立者 少數

○委員長(野田卯太郎君) 少數、九十五ニ山本君ノ動議ガアリマスガ、之ニ贊成ノ諸君起立

起立者 多數

○委員長(野田卯太郎君) 多數、決定シマス、是デ濟ンダヤウデゴザイマスガ、此際政府ニ希望シテ置キマス、此處デ決定シタコトハ政府ハ全然御同意ヲ希望致シマス、ソレデハ總テ決定シマシタカラ是デ散會シマス

午後零時十二分散會